

## 主な薬物検査の採血時期

薬剤名	採血時期
<b>抗てんかん剤</b>	
フェノバルビタール	投与直前 (トラフ) *
プリミドン	投与直前 (トラフ)
フェニトイン	経口：投与直前 (トラフ) 静注：投与直前 (トラフ)
カルバマゼピン	投与直前 (トラフ)
バルプロ酸	
エトスクシミド	投与直前 (トラフ) *
トリメタジオン	
クロナゼパム	
ニトラゼパム	
ジアゼパム	
ゾニサミド	
<b>向精神薬</b>	
リチウム	投与直前 (トラフ)
ハロペリドール	投与直前 (トラフ) *
プロムペリドール	投与直前 (トラフ)
<b>抗不整脈剤</b>	
キニジン	投与直前 (トラフ)
プロカインアミド	
ジソピラミド	カプセル：投与直前 (トラフ) および 投与後2~4時間 (ピーク) 徐放錠：投与直前 (トラフ) および 投与後4~7時間 (ピーク) 注射剤：投与直前 (トラフ)
リドカイン	静注：投与後2時間 点滴静注：終了後6~12時間
アプリンジン	経口：投与直前 (トラフ) および 投与後2~4時間 (ピーク) 静注：投与直前 (トラフ)
ピルシカイニド	投与直前 (トラフ)
プロパフェノン	経口：投与直前 (トラフ)
メキシレチン	投与直前 (トラフ) または 投与後約3時間 (ピーク)
ピルメノール	投与直前 (トラフ)
アミオダロン	
<b>強心剤</b>	
ジゴキシン	経口：投与直前 (トラフ) または 投与後6時間以降 注射剤：投与直前 (トラフ) または 静注後3時間以降

薬剤名	採血時期
<b>気管支拡張剤</b>	
テオフィリン	速放性製剤：投与直前 (トラフ) および 投与後2時間 (ピーク) 徐放性製剤：投与直前 (トラフ) および 投与4時間後 (ピーク) 静注：点滴静注： 投与直前 (トラフ) および 投与後30分 (ピーク) 持続静注：投与後4~6時間および その後12~24時間ごと
<b>抗生剤</b>	
ゲンタマイシン	点滴開始 1 時間後 (30分で投与した場合, 終了30分後) (ピーク) 投与前30分以内 (トラフ)
トブラマイシン	
アミカシン	
アルベカシン	投与前30分以内 (トラフ)
バンコマイシン	
テイコプラニン	投与前30分以内 (トラフ)
<b>解熱・鎮痛剤</b>	
アセトアミノフェン	投与直前 (トラフ) 大量に服薬した患者においては, 中毒発現が疑われる場合に随時
<b>抗炎症・抗リウマチ剤</b>	
サリチル酸	投与直前 (トラフ)
<b>抗悪性腫瘍剤</b>	
メトトレキサート	ロイコボリン救療療法時 24、48、72時間後
エベロリムス (アフィニトール)	投与直前 (トラフ)
<b>抗パーキンソン薬</b>	
L-ドーパ	経口：投与直前 (トラフ)
<b>免疫抑制剤</b>	
シクロスポリン	経口：投与直前 (トラフ) 静注：投与直前 (トラフ) 必要に応じて投与直後 (ピーク)
タクロリムス	経口：投与直前 (トラフ) 静注：投与直前 (トラフ) 必要に応じて投与直後 (ピーク)
シロリムス	投与直前 (トラフ)
エベロリムス (サーティカン)	投与直前 (トラフ)

\*: 半減期が長い場合随時可能ですが、同一患者では一定時刻に採血することが推奨されます。